



えっと…  
精製の話だつたね  
はじめていこう！

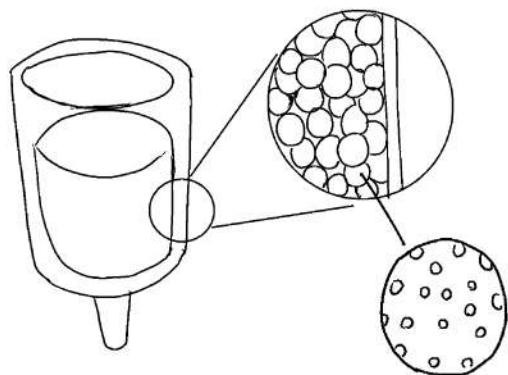


精製にも  
いろいろあります  
その中でも  
ゲルろ過精製というものが  
あります

ゲルろ過精製では  
中にゲルが詰まつた  
カラムを使用します

このカラムは  
筒に小さな粒がいっぱい  
詰まっているのを  
イメージをしてください

この粒にもCPGのように  
無数の小さな穴が  
開いています



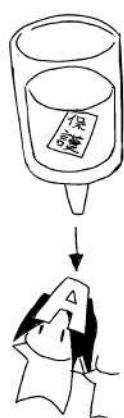
このカラムに  
アンモニア・クリベージ後の  
溶液を通すと

アンモニア・クリベージ後溶液



合成オリゴヌクレオチド  
のみを  
簡単に取り出すことが  
できます

保護基等の小さな不純物は  
穴の中に入り込んでしまって

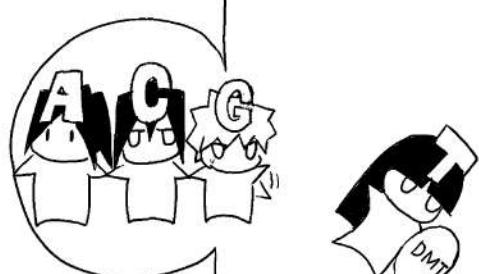


これがゲルろ過精製の  
原理になります

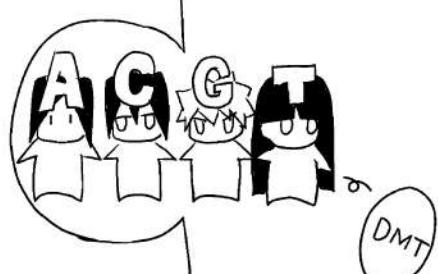




合成の失敗例としては  
例えば途中でうまく手を  
つなげなかつたり



最後までつないだけど  
DMTをはなしてしまった…  
などがあります



このように  
どちらの場合もDMTが  
欠落した状態になりますよね



